

愛媛県立新居浜南高等学校人権だより



みな
皆♡見



No. 5 令和6年2月15日

これまでの委員会活動、人権・同和教育ホームルーム活動について報告します。

1 後期委員会より報告（委員長 302池田蒼生さん）後期目標「ピンクシャツデーを広めていじめのない学校にする！」

文化祭では、皆さんに関心を持ってもらい、たくさんのメッセージを寄せてもらいました！

日本では、2月の最終水曜日がピンクシャツデーです。本校も人権委員会でアクションしたいと思います。

エコ・キャップ運動～行動で示せる思いやり運動 → 2学期末に仕分けをしてお届けしました。

20,000個、40人分のワクチンとなりました。今後も回収にご協力をお願いします。

2 人権・同和教育ホームルーム活動 1年次「自分の周りに目を向けよう～心豊かな高齢者社会～」

（研究授業報告） 2年次「人権獲得の歴史Ⅲ～先人に学ぶ 安藤正楽の生き方～」

3年次「同和問題解決のためにⅣ～結婚差別の解消を目指して～」

	生徒感想	活動の様子
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者社会について知らなかったことを知ることができた。 ・話し合いの中で、いろいろな考えを知ることができた。今後は学んだことを他の人権課題に繋いでいくことが大切だと思う。 ・高齢者体験をする前は、高齢者への理解ができないこともあったが、体験をすることで、高齢者の方への理解を深めることができた。実際に体験することの重要性を感じた。 	
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ・自分には関係ないからと言って知らなくてもよいと他人事にせず、周囲のこと相手のことを自分事として捉え、実際に内容を知って理解する。自分が行動して他者に知ってもらうことが大切。そう捉えることによってより深く考えられるのだと思った。 ・知って、理解して、行動することを大切にしたい。・差別のない平等な社会を実現するために自分に何ができるかを考えることができた。 ・安藤正楽さんの生き方や部落差別解消に対する強い思いを理解できた。差別のことに限らず、物事の捉え方、考え方の重要性に気付けた。 	
3年次	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚差別を解消することは、個人の問題ではなく、皆で取り組むべき問題だと思いました。 ・知らないうちに差別的な行動をしているかもしれないと思いました。日頃から相手の事を考え、思いやりを持って行動したいです。 ・差別解消へ向けて、正しい知識を身に付けて行動に移せるようにしたいと思いました。 	

3 「ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～」12/16（土）13：30～新居浜市民文化センター大ホール

第1部：人権作文入選作品朗読 第2部：講演「一緒に生きていきましょう～生きるということ～」講師：家田荘子氏

本年度は市内の高校生が運営面で活躍しました。本校の演劇部、人権委員会も司会、会場案内で活動しました。

